



Rotary  
District 2680



ROTARY  
CONNECTS  
THE WORLD

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2019-20



GOVERNOR

**Sachio Asaki**

OFFICE

Kobe Portopia Hotel 722,  
6-10-1, Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku, Kobe, Hyogo  
650-0046, Japan



# The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

1. Is it the TRUTH ?
2. Is it FAIR to all concerned ?
3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

## CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER.....	1
ロータリー財団月間によせて ポール・ハリス・ソサエティーに入会しませんか...	2
ロータリー研修デーのお知らせ.....	4
2019年世界ポリオデー 2019-20年度 国際ロータリー第2680地区 ポリオセミナー...	5
GG1981392カンボジアにおける 病理人材育成プロジェクト最終章.....	6
コーディネーターニュース.....	7
新会員紹介.....	8
ご寄付感謝.....	8
11月の地区活動予定.....	9
ガバナー事務所からのお知らせ.....	9
訃報.....	9
会員数報告	



### 本年度の表紙

絵画提供:福田泰弘会員(神戸)

きれいな風景が好きです  
板にあると描いています  
童心にかえり夢中です  
表紙絵に採用され光栄です

### ❖今月の表紙

ヴァツハウ渓谷 (オーストリア)

ヴァツハウ渓谷はオーストリア北部にあり、豊かな自然が広がる景勝地です。ドナウ河クルーズの時船上から渓谷の名所として名高いメルク修道院をバックにスケッチしました。

## クラブ会長の皆様 クラブ幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区  
ガバナー 浅木 幸雄 (神戸)

長かった酷暑もようやく終わり、めっきりと秋らしい時節となりましたが、その間列島は毎年のように繰り返される豪雨や台風禍に見舞われ、とりわけ先般の19号台風は首都圏を含む東日本を中心に深い爪痕を残しました。直撃こそ免れたものの、当地区に於いても事業活動や設備、或いはご親族や関係先など深刻な影響を被られた方々は少なくないのではないのでしょうか。あらためまして一日も早い復旧と回復を祈念申し上げます。

さて、先号では会員基盤の成長増強に於ける、我々ベテラン会員の責務について書かせていただきましたが、そのためにクラブの重鎮であられる皆様には、まずクラブ内に於いて、もっと純粹にまとまった形でご自身の考えを述べられ、提言する機会があってよいのではないかと、と常々考えている次第です。当今の時流変遷のなか「変えねばならないものがある一方、変えてはならないものもある」というフレーズをしばしば耳に致しますが、殊にその後者についてクラブ内にしっかりとした意識を定着させ得るのは、創立以来の苦楽を乗り越えてこられた皆様の、豊富な経験に裏打ちされた言葉そのものです。機会と手段、内容さえ的確であれば、それは若い世代の会員の興味を喚起し、ひいては在籍する意義についても啓発を受ける恰好の機会になるのではないのでしょうか。

二十余年前、1997～99年度の情報委員長拝命の折、在籍30年以上の諸先輩を招いて自由に語り合っていた茶話会（アルコールは提供しない）「神

戸ロータリークラブの流れを語り合おう」を企画し、以降その進行役を務めることになりました。本来は新入会オリエンテーションビデオの資料とすることが目的だったのですが、二年間で十二回を重ねる裡に会はいよいよ談論風発、語り来て語り去る皆さんのお話は、単にクラブの歴史のみならず、戦前戦後を貫く神戸の経済・文化史とも云うべき大変貴重なもので、「これを残さないのはクラブの損失」とばかり、副委員長を務めておられた中西平四郎さんの手によって発刊された記録誌「今に生きる先達のこころ」は、今やクラブの貴重な財産の一つになっています。

現在も神戸クラブでは、松岡・加藤両PGをはじめ、幾多のベテラン会員に折に触れご登壇願ひ、自由に語って戴く機会を設けておりますが、たとえ我々にとって耳慣れた話題ではあっても、中堅～若年会員からは勉強になった、興味深かった、との感想と共に、例会出席の意義についても再認識出来た、という声も挙がっているようです。

何事によらず「変えてはならないもの」と「変えねばならないもの」を峻別するためには「過去を通じて現在を知る」ことが不可欠です。皆様のクラブには、あらためて生きた言葉で語られるべきそれぞれの歴史と精神があり、その的確な伝達を通じて幅広い会員増強と若年会員のさらなる啓発と定着、ひいては会員基盤の成長につながるよう、以上述べた私の経験が僅かでもそのヒントとなれば望外の幸いであります。

## ポール・ハリス・ソサエティに入会しませんか

ポール・ハリス・ソサエティ「以下PHS」は、年次基金、ポリオプラス、または承認された財団補助金プロジェクトに、**毎年1,000米ドル以上を寄付**くださる方を認証するプログラムで、財団への継続的な支援に感謝の気持ちを示すことを目的としています。

2013年に創設されたこのソサエティの会員数は、現在世界に2万人以上。これらの会員は、ロータリークラブの活動を通じて世界中の地域社会に持続可能なインパクトと変化をもたらしたいと願っています。

当地区では入会者の方に、PHSの認証状とピンを贈呈しております。

### 【参考書類・クラブに送付済】

- A : 2019-20年度寄付・認証ロータリークラブの手引き
- B : PHSパンフレット兼自動定期寄付申込書（日本事務局FAX送付用）
- C : 国際ロータリー第2680地区 PHS入会申込書（ガバナー事務所送付用）
- D : 寄付送金明細書（日本事務局送付用）

### 入会の手続きは・・・

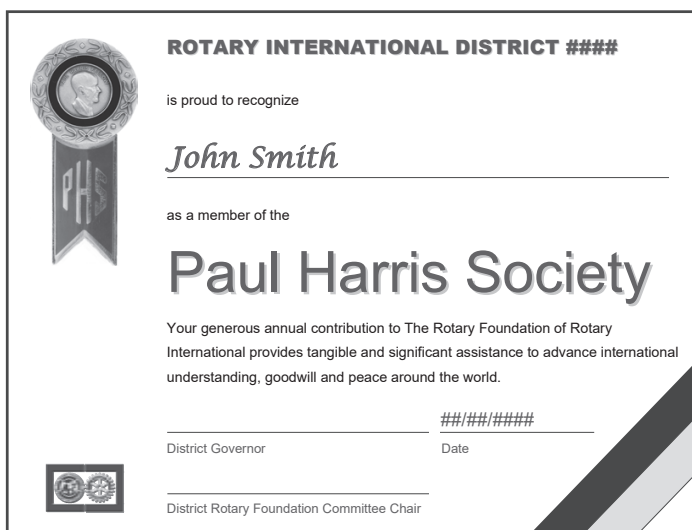
会員各位にて、下記のURLからオンラインで入会の手続きをすることができます。ログイン不要なので代理手続きも可能です（手引き「A」の24ページを参照ください）。

なお、入会と同時に送金する必要はありません。

※入会フォームはこちらから <https://www.rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris-society>

入会後は、入会申込書「C」をクラブ事務局からガバナー事務所にメールでご送付ください。

認証状とピンをクラブあてに送付しますので、例会等でご本人様にお渡しください。



認証状



ピン

## 寄付の方法は・・・

銀行振込、My ROTARYからのオンラインでの寄付の2種類があります。

### 〈銀行振込〉

寄付送金明細書「D」を日本事務局経理室にメールまたはFAXで送付し、その後振込をしてください（詳細は、手引き「A」の15ページを参照ください）。

### 〈My ROTARYからのオンライン寄付〉

クレジットカードによる寄付、或いはクレジットカードから定期的に自動引き落としで寄付をしたいという場合は、オンライン寄付の手続きも可能です。

自動引き落としの場合は、ご希望の引き落とし頻度・金額を設定することができます。この場合、ログインが必須となります（詳細は、手引き「A」8ページ、11ページを参照ください）。

※オンライン寄付はこちらから <https://my.rotary.org/ja/donate>

オンライン寄付「自動定期寄付を含む」の場合、クラブへの確認書類は特に発行されません。寄付者ご本人様が「寄付者履歴レポート」をご確認のうえ、クラブに適宜お知らせいただければと存じます。

なお、クレジットカードによる寄付について書面での手続きをご希望の場合は、「B」のPHSパンフレットにて、日本事務局にFAXでご送付ください（メール不可）。

※日本事務局FAX番号：03-5439-0405

## その他・・・

- ・一度会員登録すれば、ご寄付のない年度があっても会員資格は継続されます。
- ・寄付された方はガバナー月信に掲載致しますので、送金後、お顔写真「データ」を添えて、クラブ経由でガバナー事務所にメールでお知らせください。新規入会者の方、並びにその月に寄付された方を、すべて掲載しております。ただし、他の財団寄付・米山寄付同様、クラブから連絡のない場合は掲載していません。
- ・PHS退会をご希望の場合は、日本事務局財団室にお知らせください。

来たる12月1日(日)、神戸ポートピアホテルにて開催のロータリー研修デーを下記の通り開催します。  
多数のご参加をお待ちしております(詳細はクラブ送付の案内状をご覧ください)。

## セミナー第1部 13:00~15:00 (登録 12:30~)

### 社会奉仕・公共イメージ合同セミナー

- |                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 「ロータリーの社会奉仕について」 | 講師:社会奉仕委員長 <b>矢野 宗司</b> (加古川中央) |
| 「地区補助金について」      | 講師:社会奉仕小委員長 <b>瀬戸 徹</b> (西宮)    |
| 「発達障害講演会について」    | 講師:社会奉仕小委員 <b>山口 宰</b> (神戸西)    |
| 「ロータリー公共イメージの推進」 | 講師:ARPIC <b>片山 勉氏</b> (大阪東)     |

### 国際奉仕セミナー

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 「グローバル補助金の申請方法」     | 講師:国際奉仕委員長 <b>山本 正二</b> (西宮夙川) |
| 「グローバル補助金プロジェクト体験談」 |                                |

### 危機管理(青少年関連)セミナー

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 「危機発生時の対応」         | 講師:危機管理委員長 <b>黒田 建一</b> (西宮夙川) |
| 「若者といのち(仮)」        | 講師:危機管理委員会外部委員 <b>小林 和氏</b>    |
| 「青少年の海外旅行と危機管理(仮)」 | 講師:社会奉仕副委員長 <b>坂東 隆弘</b> (柏原)  |

休憩 15:00~15:15

## セミナー第2部 15:15~17:15 (登録 14:45~)

### ロータリー財団セミナー ~知らなかったではもったいない! 財団の奨学金~

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| 「ロータリー財団奨学金の概要」              | 講師:奨学金・平和フェローシップ小委員長 <b>山本 正二</b> (西宮夙川) |
| 「地区奨学金(タイプ1)の応募の仕方」          |  |
| 「ロータリー財団各補助金 奨学生・カウンセラーの体験談」 |  |

### クラブ管理運営セミナー「クラブのビジョンと戦略計画」

- |                           |                                 |
|---------------------------|---------------------------------|
| 「なぜ、戦略計画なのか」              | 講師:戦略計画委員長 <b>矢野 宗司</b> (加古川中央) |
| 「講演&分析発表 ~クラブのビジョンと戦略計画~」 |                                 |

※2019年10月9日現在  
※内容は変更する場合があります。何卒ご了承ください。

10月14日(月・祝)◆神戸ポートピアホテル 和楽の間

**ポリオプラス小委員会委員 守光 隆(高砂)**

さる2019年10月14日(月・祝)午後1時よりポートピアホテル本館地下1階の和楽の間にて標記セミナーが94人の会員の参加を得て行われた。

宮岡督修委員の司会により、浅木幸雄ガバナーが「ポリオの事を深く知り、ポリオプラスプログラムに対する更なるご協力をお願いできれば幸いです。」と挨拶され、次に石丸鐵太郎財団委員長が「松本祐二先生のご講演は素晴らしく、講演が終わるころには寄付したい気持ちになるでしょう。」と述べられた。

続いて喜多美雄小委員長より、特に11月の財団月間において各クラブ財団委員が卓話を行う際、本セミナーの資料を精々活用願いたい旨の趣旨説明があった。

まず、第1部として、講師に第3地域ポリオ根絶地域コーディネーターの松本祐二氏をお迎えして、「ポリオ根絶へのラストスパートを」と題するご講演をいただいた。氏はまず、ポリオには治療はなく唯一の対策がワクチン接種であること、「Eradication」の訳語として「撲滅」ではなく「根絶」を用いることになったこと、野生型ポリオの発症はアフガニスタンとパキスタン(ナイジェリアは3年間発症がなく来年根絶国になる予定)のみになっており「あと少し」だが、この「あと少し」を完璧に成し遂げるためには今まで以上の努力が必要なことなどを語られた。現在、いわゆる発展途上国で用いられている経口生ワクチンは、非医療従事者でも扱えるうえ、免疫力も得やすく安価である一方で極めて稀ではあるがポリオを発症させる可能性がある、という内容は特にショッキングであった。1985年にロータリーがポリオ根絶に立ち上がり、1988年にはWHOと協同でGPEI(世界ポリオ根絶推進活動)を立ち上げ、さらには2009年からはビル&メリンダ・ゲイツ財団がロータリー寄付分のさら

に倍額を寄付するという強力なバックアップを得て一層力強くポリオプラスプロジェクトを推進しようとしている。現在の目標は、2020年に新たな発症をなくし、3年間の経過を経て2023年に根絶宣言を行うことである。これに向け更なるご支援を賜りたい、と力強く締めくくられた。講演後には、3人の質問者が出るなど活発に質疑応答が行われた。

しばらくの休憩後、第2部は「ポリオプラス 誰でも卓話」と題し、小坂圭一委員の進行、英和夫妻委員の解説によるビデオ観覧「ポリオ根絶への取り組み(TV大阪制作)」に続いて小委員会製作の「誰でも卓話」(pptファイル)を実際に用いながら、英委員が各クラブでのモデル卓話を実演した。最後に、当地区のポリオ根絶への取り組みをあらためて紹介し、第2部を終了した。

全体の締めくくりとして高瀬英夫ガバナーエレクトが松本祐二氏への感謝の言葉と総評を述べられた後、「私もロータリーカードを作りポリオプラスへ寄付します」という宣言を以て本セミナーを終了した。

なお、会場入口に置かれたポリオプラスへの募金箱には43,087円の浄財が寄せられたことを追記します。



松本祐二講師

## プロジェクト代表責任者 松谷 齊泰(神戸東)

ロータリー財団グローバル補助金を活用したVTT事業も最終章となった。

今回、VTT事業として、カンボジアから「5人の若き精鋭」の病理検査技師を神戸に招来し、神戸常磐大学で実習を中心とした研修を2019年3月より2週間にわたって行った。この神戸での研修の成果が、帰国後、本国で生かされ結実しているか、調査検証するため、2019年8月初旬カンボジアで現地追跡調査を行った。

8名の先遣隊がプノンペンに入り、来神した5名の病理技師の病院を訪れ、作業状況を調査した。また、別動隊として2018-19年度澤田会長以下、5名がベトナム経由で現地に入った。

8月9日(金)夜、現地のレストランにて、本VTT事業の援助国側提唱クラブであるプノンペンメトロRCのMarcus会長以下8名と日本から訪れた13名で夕食会を持ち、両ロータリークラブの親睦を深めた。8月10日(土)午前中、神戸東RC、プノンペンメトロRC、カンボジア産婦人科学会(SCGO)共催

による、Pathology Seminar of Rotary Club and SCGO on “Improve and expand the pathology service in Cambodia” と題したセミナー(本研修事業修了式)が開催され、5名の病理技師が習得した立派な技量を報告した。この時、今回の事業のために仕上げられた病理組織検査作業の手順書(英語版: “The 5 Ms” Practical Guide to Histologic, Cytologic, and Pathologic Preparation) が配布された。この成書は、今後カンボジアに留まらず、広く国際的に活用されるに足る立派なものに仕上げられていた。

その後、国立母子保健センターを訪問し、日本から贈られた各検査器具が置かれた新しい検査室を視察し、同病院の病院長や病理検査技師のTi Tiと懇談してカンボジアでの予定を終了した。感慨深いVTT事業最終章であった。

この事業に関わっていただいた2680地区ガバナーをはじめ多くの方々に感謝申し上げるとともに、心からお礼申し上げる次第であります。







## ■ RIの新しい戦略計画と会員基盤向上について考える

2019年7月1日より、国際ロータリーの新しい戦略計画がスタートしました。

2007年から始まった戦略計画（当時は長期計画）ですが、その後、定期的に改定されながら、今回の抜本的な変更となりました。

2016-17年度の一年間を掛けて、現会員、元会員、ローターアクター、学友、青少年交換学生、ロータリー職員、その他一般の人びとを含めて、世界全体で100万人を超える人たちにアンケート調査などを行なった結果、将来のロータリーのあるべき姿や方向性がビジョン声明と言う形で発表されました。しかし4月の規定審議会でローターアクトクラブがRIへの加盟が認められたことに伴い、和訳の「私たちロータリアンは」の「ロータリアン」を削除して、英語のWEとそろえて、

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

と変更されました。

このビジョンに基づいて決定されたのが、今回の戦略計画であり、7月から実施される優先事項と目的であります。この優先事項や目標は、ビジョンを実現するための行動計画アクションプランと言う位置付けになっております。今回、この中から、会員基盤に関する項目をピックアップしてみると、以下のようになっています。

参加者の基盤を広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する（会員数の増加と多様化推進）
- ・ロータリーへの新しい経路を創り出す（新しいタイプのクラブ創設）
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める（多様性のある人材獲得）
- ・活動成果とブランドに対する認知を築く（イメージ向上による増強）

今年の国際協議会でも、ヒューコ事務総長は、クラブの柔軟性の更なる推進を強く訴えています。例会のあり方、新たな会員の種類の創設、若者を対象にした新しいタイプのクラブの創設などです。まさに、『世界を変える行動人』として、実践活動主体のクラブ運営を強く推進しようという方向性であります。

このようなRIの方針に従って各クラブが独自の具体的な行動計画を立てることは確かに、一つの考え方ですが、各クラブの独自性、個性も考慮し、行動計画を立てる事が肝要と考えます。

現在、革新性と柔軟性は、ロータリーの未来を定義するものであり、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という、ロータリーの新しい戦略計画 ([https://my.rotary.org/ja/strategic plan](https://my.rotary.org/ja/strategic_plan)) の基本的な柱となっています。

しかし、ポール・ハリスが言った「世界は常に変化して行く……ロータリーの物語は幾度も書き換えられなければならない」と言う意味は、「ロータリーの奉仕の哲学を以て、日々変化する社会の要請に対応し、応えなければならない」と言う意味であります。

そのためには、まず何と云っても、クラブのビジョンづくりが大切であります。

一言でいえば、クラブの旗印が必要と言う事です。一体このクラブは何を目指しているのか、なぜこのクラブが必要なのか、なぜこのクラブに入らなければならないか、全員がストンと腹に落ちる答え、未来像です。言い換えれば、クラブの魅力づくりであり未来の成長戦略にとっての重要な土台となります。ロータリーを学びロータリーの未来を創造していただきたいと思えます。

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう(敬称略・クラブ順)

尼崎東



大海 昌栄  
解体工事業  
9/11入会

芦屋



駒井 陽次  
建築設計  
7/3入会

甲子園



貴田 大介  
仏教  
8/28入会



木下由美子  
不動産賃貸  
8/28入会

神戸



川副 和宏  
電話事業  
9/5入会



長妻 大育  
電信事業  
9/5入会

加古川中央



山本 盛裕  
眼鏡販売  
10/3入会

ご寄付感謝・ありがとうございます(敬称略・クラブ順)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



荻田孝太郎  
(尼崎北)



藤本 幸男  
(川西猪名川)



服部 楨雄  
(川西猪名川)



木曾 賢造  
(川西猪名川)



岡 康栄  
(川西猪名川)



富山 要介  
(川西猪名川)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



岩浅 俊郎  
(芦屋)



河原 俊幸  
(芦屋)



木口 一郎  
(芦屋)



田房 宏之  
(芦屋)



植田 英規  
(芦屋)



山平 孝一  
(芦屋)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



山西 康司  
(芦屋)

ポール・ハリス・フェロー



深谷 俊彦  
(西宮恵美寿)

米山功労者(4回)



三宅 敬  
(姫路西)

米山功労者(2回)



内藤 成徹  
(尼崎東)



西村 利秋  
(宝塚武庫川)



奥西 要  
(宝塚武庫川)

## 11月の地区活動予定

日 時	行 事 名	場 所
11月 1日(金) 16:00~18:00	第4回研修委員会	神戸三宮東急REIホテル
18:00~20:00	第4回ロータリー財団委員長会議	ガバナー事務所会議室
5日(火) 17:00~	2020-21年度第1回研修小委員会	ガバナー事務所会議室
8日(金) 16:00~	第1回公共イメージ委員会	ガバナー事務所会議室
9日(土) 13:00~15:30	第4回学友小委員会	ガバナー事務所会議室
16:00~18:00	第5回クラブ管理運営委員会	ガバナー事務所会議室
10日(日) 8:00~17:00	米山日本文化セミナー	豊岡方面
13:00~16:00	青少年交換派遣候補生第3回オリエンテーション	神戸ポートピアホテル 本館4F パール
12日(火) 16:00~17:30	第7回戦略計画委員会	ガバナー事務所会議室
14日(木) 16:00~18:00	第3回ポリオプラス小委員会	神戸ポートピアホテル 本館4F パール
19日(火) 16:00~17:30	第2回地区運営会議	ガバナー事務所会議室
21日(木) 13:40~15:00	第17回地区幹事会	ガバナー事務所会議室
23日(土) 12:30~14:00	米山 面接官オリエンテーション	神戸ポートピアホテル 本館4F パール
24日(日) 13:00~16:30	ローターアクト スポーツ大会	兵庫大学 体育館

## ガバナー事務所からのお知らせ

### ◆地区委員長交代のお知らせ（2019年10月5日付）

奉仕プロジェクト特別会計委員会 委員長

【旧】浅木 幸雄（神戸）

【新】石丸 鐵太郎（神戸南）

### ◆今後の地区主催セミナー

12月 1日(日)ロータリー研修デー（詳細は4ページを参照ください）

12月15日(日)2020-21年度補助金管理セミナー

\*場所はどちらも神戸ポートピアホテルです。

## ご冥福をお祈り申し上げます



故 山中 清孝 氏(尼崎東)  
9月28日 享年80歳

# 国際ロータリー第2680地区 2019年9月会員数報告

	クラブ名	例会数	会員数						増減	増減								
			7/1の会員数		当月末会員数		増減	増減										
			総数	うち女性	総数	うち女性					総数	うち女性						
尼崎6	尼崎	3	32	1	32	1	0	0	東播第一3	明石	3	48	0	47	0	-1	0	
	尼崎北	4	38	0	40	0	2	0		明石東	4	48	2	49	2	1	0	
	尼崎東	3	47	2	47	2	0	0		明石北	4	41	0	41	0	0	0	
	尼崎西	3	36	2	39	2	3	0		小計		137	2	137	2	0	0	
	尼崎南	4	37	4	38	4	1	0		東播第二5	高砂	3	40	3	39	2	-1	-1
	尼崎中	3	24	3	23	3	-1	0			加古川	3	77	0	77	0	0	0
	小計		214	12	219	12	5	0			加古川中央	4	56	0	57	0	1	0
阪神第一6	伊丹	4	39	0	39	0	0	0	東播第三5	高砂青松	3	43	3	43	3	0	0	
	川西	4	31	6	31	6	0	0		加古川平成	3	17	1	17	1	0	0	
	伊丹有明	3	17	0	17	0	0	0		小計		233	7	233	6	0	-1	
	川西猪名川	4	18	3	17	3	-1	0	淡路5	三木	4	56	1	55	1	-1	0	
	伊丹昆陽池	3	7	0	7	0	0	0		小野加東	3	47	1	49	1	2	0	
	西宮イブニング	3	16	8	17	8	1	0		北条	4	37	2	37	2	0	0	
小計		128	17	128	17	0	0	西脇		3	47	1	47	1	0	0		
阪神第二6	西宮	4	54	0	56	0	2	0		三木みどり	3	26	1	26	1	0	0	
	芦屋	4	40	0	41	0	1	0	小計		213	6	214	6	1	0		
	甲子園	4	39	2	41	3	2	1	西播第一6	洲本	4	36	0	37	0	1	0	
	西宮夙川	4	33	3	32	3	-1	0		南淡路	4	33	4	33	4	0	0	
	芦屋川	3	29	4	29	4	0	0		淡路三原	4	19	0	20	0	1	0	
西宮恵美寿	4	24	4	24	4	0	0	津名		4	32	1	32	1	0	0		
小計		219	13	223	14	4	1	あわじ中央		3	23	0	23	0	0	0		
阪神第三8	宝塚	3	16	1	16	1	0	0	西播第二4	小計		143	5	145	5	2	0	
	三田	3	20	0	20	0	0	0		姫路	4	82	1	87	1	5	0	
	篠山	4	46	0	45	0	-1	0		姫路南	3	72	0	72	0	0	0	
	柏原	4	46	0	46	0	0	0		姫路西	4	65	1	66	1	1	0	
	宝塚武庫川	4	36	1	36	1	0	0		姫路東	3	69	3	68	3	-1	0	
	三田南	4	8	0	8	0	0	0	神崎	4	28	0	28	0	0	0		
	宝塚中	4	32	8	32	8	0	0	姫路中央	2	4	0	4	0	0	0		
	HYOGO REC	3	25	6	25	6	0	0	小計		320	5	325	5	5	0		
小計		229	16	228	16	-1	0	但馬5	赤穂	4	34	0	34	0	0	0		
神戸第一6	神戸	4	161	4	161	3	0		-1	相生	4	36	2	36	2	0	0	
	神戸東	3	119	0	119	0	0		0	龍野	4	44	5	43	5	-1	0	
	神戸東灘	3	29	5	29	5	0		0	上郡佐用	3	22	8	23	8	1	0	
	神戸南	2	83	0	84	0	1		0	小計		136	15	136	15	0	0	
	神戸六甲	4	17	0	17	0	0	0	合計	豊岡	4	46	1	47	1	1	0	
	神戸ベイ	4	20	2	20	2	0	0		生野	4	22	0	22	0	0	0	
小計		429	11	430	10	1	-1	香住		4	14	0	14	0	0	0		
神戸第二6	神戸西	3	59	6	58	6	-1	0		豊岡円山川	4	27	0	27	0	0	0	
	神戸須磨	4	32	0	34	0	2	0		和田山	3	25	2	25	2	0	0	
	神戸垂水	4	26	6	28	7	2	1	小計		134	3	135	3	1	0		
	神戸西神	4	35	1	37	2	2	1										
	神戸中	3	37	4	36	4	-1	0										
	神戸モーニング	4	33	4	33	5	0	1										
小計		222	21	226	24	4	3											
合計			71RC	2,757	133	2,779	135	22	2									

- ◆クラブ数..... 71RC
- ◆2019年7月1日 クラブ会員数.....2,757人
- ◆2019年9月末 クラブ会員数.....2,779人
- ◆2019年9月末女性会員数..... 135人

- ◆増減..... 22人増
- ◆女性増減..... 2人増